

# 小学校 1年生 国語 【みぶりで つたえる】

☆こんな本を希望 「みぶりでつたえる」に関する本を借りたい。



☆図書館で準備できる本

書名	出版社	備考
<i>世界のあいさつ</i>	福音館書店	長新太/作 野村雅一/監修
<i>ちょっとだけまいご</i>	BL出版	クリス・ホートン/作 木坂涼/訳 巣から落ちて迷子になったちびフクロウ。リスがお母さんを探すお手伝いをします。「きみのかあちゃんはどうなかんじ?」「ぼくのママはね、すごーくおおいんだ。こーんなに。」ちびふくろうのジャスチャーをヒントに連れていった先は…。
<i>なんにかわるかな? もじのないえほん</i>	ほるぷ出版	パット・ハッチンス/作
<i>ぼくの いぬが まいご です!</i>	徳間書店	エズラ・ジャック・キーツ/作・絵 バット・シェール/作・絵 外国から引っ越しがいなくなってしまう探に出かけします。大勢の人が身振り手振りで助けてくれます。
<i>きこえるきこえる</i>	ブッキング	マリー・ホール・エッツ/文・絵 ふなざきやすこ/訳 ことばを使わなくてもきたばかりで言葉もわからない男の子の愛犬みぶりだけでいろいろなことが伝えられるというメッセージが伝わる絵本。
<i>ハンドトークジラファン</i>	小学館	門秀彦/作 人見知りで口下手な男の子が、ある日森で不思議な動物・ジラファンと出会います。ジラファンは言葉ではなく、身振り手振りで会話する動物でした。コミュニケーションと何かを問いかける絵本。
<i>おふろやさん</i> (文字のない絵本)	福音館書店	西村繁男/作 「これからあっちゃんはおとうさんとおかあさんとあかちゃんといっしょにおふろやさんにでかけます。」一番最初にこの文章がありますが、あとは文字がありません。おふろやさんの風景を表情や身振りから想像してみましょう。
<i>やこうれっしゃ</i> (文字のない絵本)	福音館書店	西村繁男/作 夜行列車の出発から到着までの駅や車内の様子を細かく描いている絵本です。乗客の様子を表情や身振りから想像してみましょう。
<i>耳の聞こえないメジャー リーガーウイリアム・ ホイ</i>	光村教育図書	ナンシー・チャーニン/文 ジェズ・ツヤ/絵 聴覚障害を患う男の伝記。審判の声が聞き取れず、判定を把握できない苦難に遭う。そんな中で判定をジャスチャー(身振り)で行ってもらうのはどうかと。審判のジャスチャーを考えたメジャーリーガーのお話。
<i>おはなしおばさんの世界 のおはなし・むかし</i> (おはなしおばさんシリーズ)	一声社	フラン・ストーリング/編著 アメリカなどの世界の楽しい昔話。しぐさや身振り手振り、歌などを交えた語りをお話とともに紹介。
<i>ゆらゆらゆくよ</i>	小峰書店	クオン・ジョンセン/文 キム・ヨン Chol/絵 『ゆらゆら来る、のっしのっし歩く、キョロキョロさぐる…』この言葉で作られたお話がおじいさんとおばあさんを助けることになる韓国の愉快な昔話。

※斜体は教科書に紹介されている本

